

【2017年度 シラバス】

時間割コード		開講区分	春・夏学期 (水曜6・7限など)
ナンバリングコード※	3B1504	曜日・時間	水6,7
開講科目名	まちづくりのマネジメント	単位数	2
担当教員	土井勉、安東直紀、武知俊輔	年次	全研究科、学部3年以上の全学生、社会人(若干名))
講義題目	まちづくりのマネジメント		
開講言語	日本語		
授業の目的	<p>「まちづくり」は極めてストライクゾーンの広い用語である。まちづくりが多用されるようになって来た背景には、魅力的な地域の創造を実現するためには行政だけでなく、地域の人々も当事者として主体的に政策形成に参加することが重要だとの認識が広がっているからである。</p> <p>本講義では、主に交通を対象として魅力あるまちのづくりを進めるために必要となる考え方と方法の認識を深めるとともに、まちづくりを担う人材の育成を行うことを目的とする。</p>		
学習目標	<p>地域のあり方とまちづくりの関係について理解し、問題解決を進めるために地域コミュニティの参加を踏まえた政策策定、実行、評価のする仕組みを理解すると共にコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。</p>		
履修条件・受講条件 ※	<p>毎回の講義ではテーマを決めて履修生間の対話による相互理解・互学互習を行うため、積極的に議論に参加することを期待する。また講義情報などはfacebookを通じて共有するため、ここへの登録を推奨する。</p>		
授業計画	<p>第1回：4/12 6限 1. ガイダンスⅠ まちにまつわる不思議1</p> <p>第2回：4/26 6限 2. 交通と生活とまちの関係</p> <p>第3回：4/26 7限 3. 都市計画とまちづくり</p> <p>第4回：5/17 6限 4. 総合交通政策とまちづくり</p> <p>第5回：5/17 7限 5. 健康と交通の深い関係</p> <p>第6回：5/31 6限 6. 社会的ジレンマへの対応策</p> <p>第7回：5/31 7限 7. モビリティ・マネジメントとは</p> <p>第8回：6/14 6限 8. 環境問題と持続可能性</p> <p>第9回：6/14 7限 9. まちづくりにおける法の機能と役割</p> <p>第10回：6/28 6限 10. 計画を科学する</p> <p>第11回：6/28 7限 11. データはどこにあるのか</p> <p>第12回：7/12 6限 12. 行政が抱える問題</p>		

	第13回：7/12 7限 13. 政策評価の方法
	第14回：7/26 6限 14. 地域創生の進め方
	第15回：7/26 7限 15. これからのまちづくりとマネジメント
授業外における学習	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からまちに関心を持ち、まちを歩き、なぜ現在の状況となっているのかについて考え、調べること。 ・まちづくりの現場に行き、グループワークなどに積極的に参加すること（その機会については授業でアナウンスを行う）
教科書・参考資料 ※	<p>ジェイン・ジェイコブズ：「発展する地域 衰退する地域」、ちくま学芸文庫</p> <p>小林郁雄他編：「都市計画とまちづくりがわかる本」、彰国社</p> <p>土井勉他：「まちづくりDIY」、学芸出版社</p> <p>その他、適時紹介する。</p>
参考文献 ※	
成績評価	授業における積極的参加（60%）、レポート（40%）
キーワード ※	地域創生、交通、まちづくり、コミュニケーション、住民協働、持続可能性